



## 2025年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ナガオカ  
コード番号 6239 URL <https://www.nagaokajapan.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梅津 泰久  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 楯本 智也 TEL 06(6261)6600  
定時株主総会開催予定日 2025年9月25日 配当支払開始予定日 2025年9月26日  
有価証券報告書提出予定日 2025年9月24日  
決算補足説明資料作成の有無: 有  
決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年6月期の連結業績 (2024年7月1日～2025年6月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	8,917	△6.2	1,519	△9.7	1,509	△17.5	970	△15.7
2024年6月期	9,505	16.7	1,682	28.3	1,828	35.2	1,150	32.7

(注) 包括利益 2025年6月期 745百万円 (△47.7%) 2024年6月期 1,425百万円 (77.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年6月期	138.90	—	13.4	14.9	17.0
2024年6月期	166.61	—	18.2	19.1	17.7

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	10,023	7,507	74.9	1,076.21
2024年6月期	10,253	7,000	68.3	1,000.75

(参考) 自己資本 2025年6月期 7,507百万円 2024年6月期 7,000百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年6月期	514	△133	△308	2,427
2024年6月期	2,296	△182	△1,772	2,446

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年6月期	—	0.00	—	34.00	34.00	237	20.4	3.8
2025年6月期	—	0.00	—	35.00	35.00	244	25.2	3.4
2026年6月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00		22.2	

### 3. 2026年6月期の連結業績予想 (2025年7月1日～2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	12.1	1,700	11.9	1,700	12.6	1,100	13.4	157.68

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年6月期	7,078,400株	2024年6月期	7,078,400株
2025年6月期	102,277株	2024年6月期	83,285株
2025年6月期	6,985,894株	2024年6月期	6,906,516株

(参考) 個別業績の概要

2025年6月期の個別業績（2024年7月1日～2025年6月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	5,813	13.2	973	20.7	1,424	15.1	1,023	20.5
2024年6月期	5,135	21.6	806	8.9	1,238	26.1	849	71.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期	146.44	—
2024年6月期	122.94	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	7,493	5,731	76.5	821.62
2024年6月期	6,722	4,923	73.2	703.83

(参考) 自己資本 2025年6月期 5,731百万円 2024年6月期 4,923百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. その他 .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要により緩やかに回復しているものの、物価の上昇、為替相場の変動、中国経済の停滞、長引くウクライナ、中東情勢に加え、米国の関税政策の影響により、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループでは持続可能な成長の実現に向けて、2024年8月9日に公表しました2025年6月期から2027年6月期までの3ヵ年を計画期間とする中期経営計画「FLIGHT PLAN： TRANSFORM 2027」に掲げた①既存事業の改革、②M&Aを活用した事業構造の変革、③人的資本の強化に取り組んでおります。

水関連事業では、従前より当社グループの事業領域であった上水道の地下水取水や水処理プロセスに係る一部の設備工程以外に、その前後の工程を新たな事業領域とするとともに、水処理プラント運営、メンテナンスなど、当社グループが提案・受託可能な範囲の拡充に向けて取り組んでおります。また、下水道や排水処理といった上水道以外の水事業領域への参入についても検討を進め、総合水処理企業への転換を図り、事業領域と事業規模の拡大、収益力の強化を目指しております。

エネルギー関連事業では、設備更新が計画的に実施される既設プラントの更新需要の獲得に注力することで事業の安定化を図りつつ、新規プラント建設に係る需要についても積極的な営業活動に取り組んでおります。また、当社グループが競争優位性を持つプロセス以外の製品群の取り扱いの拡大、コスト競争力の強化や地政学的なリスクも視野に入れた製造拠点の最適化を進めることで、受注機会の拡大、収益力の強化を目指しております。

また、当社グループは、中期経営計画に掲げた「M&Aを活用した事業構造の変革」を実行すべく、当連結会計年度において、公開買付けでの取得を目的とした入札に参加いたしましたが、結果として子会社化には至りませんでした。

これらの取り組みの結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高8,917,041千円（前期比6.2%減）、営業利益1,519,852千円（前期比9.7%減）、経常利益1,509,150千円（前期比17.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益970,374千円（前期比15.7%減）となりました。

セグメント別の状況は、以下のとおりです。

#### ① 水関連事業

受注については、取水分野は堅調に推移しており、水処理分野では国内の浄水場等の設備更新や修繕に係る受注、国内民間向けの受注が重なったこと、海外向け営業活動の成果もあり、前期を上回る結果となりました。損益面については、受注済み案件の製造・工事が予定どおり進捗し、売上高は3,129,140千円（前期比6.4%増）となりましたが、一方で、人員の増強、研究開発活動の強化、子会社である矢澤フェロマイト株式会社の本社オフィス移転など、経費の増加要因があり、セグメント利益は353,303千円（前期比3.8%減）となりました。

#### ② エネルギー関連事業

受注については、中国経済の低迷によるプラント設備への投資減退や、米国の関税政策等の影響を見極めたい顧客の意向によるプロジェクトの延期といった影響を受け、前期を下回る結果となりました。損益面については、低調な受注の状況や顧客都合によるプロジェクトの中断に伴って新設プラント向けの売上が減少しましたが、以前より注力している既設プラント向けについては前期並みの売上を確保することができた結果、売上高は5,787,901千円（前期比11.8%減）となりました。また、セグメント利益は、採算性の高い案件の獲得と原価低減が相まって利益率が前期と比べて上振れたことから1,875,353千円（前期比5.5%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は7,700,966千円となり、前連結会計年度末に比べ30,736千円の増加となりました。これは主に、契約資産が1,065,594千円増加した一方で、売掛金が809,161千円、原材料及び貯蔵品が77,209千円、その他が47,425千円減少したことによるものです。

また、固定資産は2,322,687千円となり、前連結会計年度末に比べ260,441千円の減少となりました。これは主に長期前払費用が143,859千円、建物及び構築物が73,494千円減少したことによるものです。

これらの結果、当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ229,705千円減少し、10,023,654千円となりました。

## (負債)

当連結会計年度末における流動負債は2,381,433千円となり、前連結会計年度末に比べ714,412千円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が366,098千円増加した一方で、契約負債が436,352千円、未払金が192,130千円、未払法人税等が190,666千円、1年内返済予定の長期借入金が100,000千円が減少したことによるものです。

また、固定負債は134,443千円となり、前連結会計年度末に比べ22,696千円の減少となりました。これは主に、社債が10,000千円、長期借入金が9,924千円減少したことによるものです。

これらの結果、当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ737,108千円減少し、2,515,877千円となりました。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産は7,507,777千円となり、前連結会計年度末に比べ507,403千円の増加となりました。これは主に、配当金の支払237,833千円及び親会社株主に帰属する当期純利益970,374千円の計上により利益剰余金が732,540千円増加した一方で、為替換算調整勘定が248,271千円減少したことによるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は2,427,654千円となり、前連結会計年度末に比べ18,776千円の減少となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの変動要因は次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は514,954千円（前連結会計年度は2,296,179千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益1,507,046千円、仕入債務の増加額411,616千円の増加要因に対し、売上債権の増加額356,482千円、契約負債の減少額400,708千円、法人税等の支払額743,532千円の減少要因によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は133,947千円（前連結会計年度は182,895千円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出113,782千円及び差入保証金の差入による支出21,029千円の減少要因によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は308,957千円（前連結会計年度は1,772,773千円の使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出109,924千円及び配当金の支払額237,730千円の減少要因によるものです。

## (4) 今後の見通し

水関連事業は、取水分野については、引き続き、国内向け販売が堅調に推移すると見込んでいます。水処理分野については、国内浄水場の設備更新等の官庁案件のほか、営業活動の成果により引き合いが増加してきている民間企業向けの販売拡大を進めてまいります。また、海外マーケットの掘り起こしについても、営業活動の再開やベトナム子会社の活用により海外向け販売が増加してきており、継続して注力してまいります。なお、中期経営計画「FLIGHT PLAN：TRANSFORM 2027」で水関連事業の業容の拡大、事業構造の変革にM&Aの活用を掲げておりますが、成約実績がないため業績見直しには含めておりません。

エネルギー関連事業は、中国経済の低迷によるプラント設備への投資減退や、米国の関税政策等の影響を見極めたい顧客の意向等により、厳しい受注環境が続くことが予想されます。このような状況においても安定的に収益を確保するため、既設プラントの設備更新需要を確実に取り込むことに注力してまいります。また、新設プラント需要についても、世界各地のプラント建設計画の動向について積極的に情報収集を行い、受注機会を逸失することのないよう取り組んでまいります。

これらの結果、2026年6月期の業績は次のとおりとなる見通しです。

売上高	: 10,000百万円	(前期比 12.1%増)
営業利益	: 1,700百万円	(前期比 11.9%増)
経常利益	: 1,700百万円	(前期比 12.6%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	: 1,100百万円	(前期比 13.4%増)

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。なお、国際会計基準の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,537,659	2,519,603
受取手形	60,480	25,768
売掛金	1,918,987	1,109,825
契約資産	1,855,113	2,920,707
電子記録債権	331,968	314,795
商品及び製品	17,605	10,630
仕掛品	117,009	85,755
原材料及び貯蔵品	537,138	459,929
その他	311,837	264,412
貸倒引当金	△17,572	△10,464
流動資産合計	7,670,230	7,700,966
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,365,742	1,301,438
減価償却累計額	△610,084	△621,597
減損損失累計額	△14,017	△11,695
建物及び構築物 (純額)	741,640	668,145
機械装置及び運搬具	1,325,845	1,241,370
減価償却累計額	△990,276	△948,642
減損損失累計額	△119,995	△102,812
機械装置及び運搬具 (純額)	215,572	189,915
工具、器具及び備品	443,093	466,262
減価償却累計額	△370,662	△393,352
減損損失累計額	△1,967	△1,730
工具、器具及び備品 (純額)	70,463	71,178
土地	149,095	149,095
リース資産	36,570	31,870
減価償却累計額	△17,984	△19,255
リース資産 (純額)	18,586	12,615
建設仮勘定	2,418	6,196
有形固定資産合計	1,197,775	1,097,146
無形固定資産		
のれん	14,363	9,575
その他	314,379	260,326
無形固定資産合計	328,742	269,902
投資その他の資産		
投資有価証券	120,600	152,200
長期前払費用	733,404	589,545
繰延税金資産	88,613	101,831
その他	113,992	121,629
貸倒引当金	-	△9,567
投資その他の資産合計	1,056,611	955,638
固定資産合計	2,583,129	2,322,687
資産合計	10,253,359	10,023,654

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	862,516	1,228,615
短期借入金	118,504	156,115
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	109,924	9,924
リース債務	6,541	5,513
未払金	434,103	241,973
未払費用	478,134	399,117
未払法人税等	392,038	201,372
契約負債	519,759	83,406
賞与引当金	3,250	3,690
その他	161,073	41,705
流動負債合計	3,095,845	2,381,433
固定負債		
社債	10,000	—
長期借入金	50,536	40,612
リース債務	14,456	8,942
退職給付に係る負債	75,864	82,970
長期前受収益	6,284	1,919
固定負債合計	157,140	134,443
負債合計	3,252,985	2,515,877
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,253,241	1,253,241
資本剰余金	974,311	974,311
利益剰余金	4,110,209	4,842,750
自己株式	△103,026	△103,026
株主資本合計	6,234,735	6,967,276
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,899	36,835
繰延ヘッジ損益	△969	228
為替換算調整勘定	751,708	503,436
その他の包括利益累計額合計	765,638	540,500
純資産合計	7,000,374	7,507,777
負債純資産合計	10,253,359	10,023,654

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高	9,505,480	8,917,041
売上原価	5,765,469	5,244,267
売上総利益	3,740,011	3,672,774
販売費及び一般管理費	2,057,558	2,152,921
営業利益	1,682,452	1,519,852
営業外収益		
受取利息	8,342	12,031
為替差益	84,333	—
スクラップ売却益	54,116	49,349
補助金収入	13,340	4,301
その他	5,524	5,764
営業外収益合計	165,657	71,447
営業外費用		
支払利息	17,570	5,527
為替差損	—	44,182
株式報酬費用消滅損	—	30,824
支払手数料	406	—
その他	1,328	1,615
営業外費用合計	19,305	82,149
経常利益	1,828,804	1,509,150
特別利益		
固定資産売却益	317	—
特別利益合計	317	—
特別損失		
固定資産売却損	343	—
固定資産除却損	6,406	2,103
特別損失合計	6,750	2,103
税金等調整前当期純利益	1,822,371	1,507,046
法人税、住民税及び事業税	690,900	560,156
法人税等調整額	△19,222	△23,484
法人税等合計	671,678	536,671
当期純利益	1,150,692	970,374
親会社株主に帰属する当期純利益	1,150,692	970,374

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
当期純利益	1,150,692	970,374
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,899	21,936
繰延ヘッジ損益	14,284	1,197
為替換算調整勘定	245,854	△248,271
その他の包括利益合計	275,037	△225,137
包括利益	1,425,730	745,237
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,425,730	745,237

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,253,241	785,195	3,121,648	△20,106	5,139,979
当期変動額					
剰余金の配当			△162,131		△162,131
親会社株主に帰属する当期純利益			1,150,692		1,150,692
自己株式の取得				△689,074	△689,074
自己株式の処分		189,115		606,154	795,270
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	189,115	988,560	△82,919	1,094,756
当期末残高	1,253,241	974,311	4,110,209	△103,026	6,234,735

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	—	△15,253	505,853	490,600	5,630,579
当期変動額					
剰余金の配当					△162,131
親会社株主に帰属する当期純利益					1,150,692
自己株式の取得					△689,074
自己株式の処分					795,270
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	14,899	14,284	245,854	275,037	275,037
当期変動額合計	14,899	14,284	245,854	275,037	1,369,794
当期末残高	14,899	△969	751,708	765,638	7,000,374

当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,253,241	974,311	4,110,209	△103,026	6,234,735
当期変動額					
剰余金の配当			△237,833		△237,833
親会社株主に帰属する当期純利益			970,374		970,374
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	732,540	—	732,540
当期末残高	1,253,241	974,311	4,842,750	△103,026	6,967,276

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	14,899	△969	751,708	765,638	7,000,374
当期変動額					
剰余金の配当					△237,833
親会社株主に帰属する当期純利益					970,374
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	21,936	1,197	△248,271	△225,137	△225,137
当期変動額合計	21,936	1,197	△248,271	△225,137	507,403
当期末残高	36,835	228	503,436	540,500	7,507,777

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,822,371	1,507,046
減価償却費	169,042	157,921
のれん償却額	4,787	4,787
株式報酬費用	—	117,031
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10,490	2,459
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,666	7,106
受取利息及び受取配当金	△10,742	△15,031
為替差損益 (△は益)	△851	△2,264
支払利息	17,570	5,527
株式報酬費用消減損	—	30,824
支払手数料	406	—
固定資産除却損	6,406	2,103
売上債権の増減額 (△は増加)	327,514	△356,482
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△111,004	80,977
仕入債務の増減額 (△は減少)	△102,358	411,616
未払費用の増減額 (△は減少)	239,617	△68,790
契約負債の増減額 (△は減少)	218,037	△400,708
未払金の増減額 (△は減少)	67,490	△146,965
その他	147,649	△88,244
小計	2,801,761	1,248,914
利息及び配当金の受取額	10,742	15,031
利息の支払額	△24,482	△5,458
法人税等の支払額	△491,841	△743,532
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,296,179	514,954
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△46,488	△113,782
無形固定資産の取得による支出	△3,958	△4,021
投資有価証券の取得による支出	△99,137	—
差入保証金の差入による支出	△35,120	△21,029
差入保証金の回収による収入	2,062	5,731
その他	△252	△846
投資活動によるキャッシュ・フロー	△182,895	△133,947
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△871,493	55,237
長期借入金の返済による支出	△33,524	△109,924
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
リース債務の返済による支出	△6,272	△6,541
自己株式の取得による支出	△689,074	—
配当金の支払額	△162,002	△237,730
その他	△406	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,772,773	△308,957
現金及び現金同等物に係る換算差額	84,463	△90,825
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	424,974	△18,776
現金及び現金同等物の期首残高	2,021,456	2,446,431
現金及び現金同等物の期末残高	2,446,431	2,427,654

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び連結子会社の各構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、取り扱う製品・サービスごとに包括的な戦略を立案し事業活動を展開しており、取り扱う製品・サービスの類似性を考慮し、「エネルギー関連事業」及び「水関連事業」の2つを報告セグメントとしています。

「エネルギー関連事業」は、主に石油精製及び石油化学プラント用内部装置「スクリーン・インターナル」の製造・販売を行っています。「水関連事業」は、主に取水用スクリーンの製造・販売並びにケミレス及びハイシスの製造・販売、水処理プラント工事を行っています。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」と概ね同一です。また、セグメント利益は、営業利益ベースの数値です。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 4
	エネルギー関連	水関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,565,515	2,939,964	9,505,480	—	9,505,480
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	6,565,515	2,939,964	9,505,480	—	9,505,480
セグメント利益	1,985,488	367,424	2,352,913	△670,460	1,682,452
その他の項目					
減価償却費	92,270	43,381	135,652	33,390	169,042
のれんの償却額	—	4,787	4,787	—	4,787

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりです。

(1) セグメント利益の調整額△670,460千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に、各報告セグメントに帰属しない役員及び管理部門に係る人件費、経費等の一般管理費です。

(2) 減価償却費の調整額33,390千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用です。

2. セグメント資産は、事業セグメントに資産を配分していないため記載していません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費は、合理的な配賦基準で各事業セグメントへ配賦しています。

3. セグメント負債は、経営資源の配分決定及び業績評価の検討対象になっていないため記載していません。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 4
	エネルギー関連	水関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,787,901	3,129,140	8,917,041	—	8,917,041
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	5,787,901	3,129,140	8,917,041	—	8,917,041
セグメント利益	1,875,353	353,303	2,228,656	△708,804	1,519,852
その他の項目					
減価償却費	102,282	18,461	120,744	37,176	157,921
のれんの償却額	—	4,787	4,787	—	4,787

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりです。

- (1) セグメント利益の調整額△708,804千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に、各報告セグメントに帰属しない役員及び管理部門に係る人件費、経費等の一般管理費です。
- (2) 減価償却費の調整額37,176千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用です。
2. セグメント資産は、事業セグメントに資産を配分していないため記載していません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費は、合理的な配賦基準で各事業セグメントへ配賦しています。
3. セグメント負債は、経営資源の配分決定及び業績評価の検討対象になっていないため記載していません。
4. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり純資産額	1,000.75円	1,076.21円
1株当たり当期純利益	166.61円	138.90円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,150,692	970,374
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益 (千円)	1,150,692	970,374
普通株式の期中平均株式数 (株)	6,906,516	6,985,894

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

受注及び売上高の状況

## (1) 受注の状況

当連結会計年度の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
エネルギー関連事業	4,719,028	64.0	2,019,007	64.3
水関連事業	3,153,338	137.3	1,844,944	101.0
合計	7,872,366	81.4	3,863,952	77.8

## (2) 売上高の状況

当連結会計年度の売上高をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	売上高 (千円)	前年同期比 (%)
エネルギー関連事業	5,787,901	88.2
水関連事業	3,129,140	106.4
合計	8,917,041	93.8

(注) 1. 当連結会計年度の売上高を地域ごとに示すと、次のとおりです。

	エネルギー関連事業		水関連事業	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)
日本	220,270	3.8	2,858,078	91.3
中国	1,765,793	30.5	—	—
アジア (中国を除く)	793,568	13.7	261,940	8.4
米州	933,687	16.1	—	—
欧州	431,038	7.5	9,122	0.3
中東	1,249,707	21.6	—	—
アフリカ	393,835	6.8	—	—
計	5,787,901	100.0	3,129,140	100.0

2. 最近2連結会計年度におけるエネルギー関連事業の売上高について、新設プラント向けの製品及びサービスの売上高と、既設プラントの設備更新・メンテナンスに関する製品及びサービスの売上高に分類した場合の内訳は、次のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)		当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)
新設プラント向け	1,515,270	23.1	886,364	15.3
既設プラント向け	5,050,245	76.9	4,901,537	84.7
計	6,565,515	100.0	5,787,901	100.0